

## 平成19年度当初予算主要事業

- |   |   |
|---|---|
| <p><b>1 交流が盛んな特色ある地域づくり</b></p> <p>(1) 北陸新幹線の早期実現</p> <p>(2) 三大都市圏誘客1千万人構想と海外誘客3倍増構想の推進</p> <p>(3) 人・ものの広域交流のための基盤整備の推進</p>   | <p><b>6 自律した持続可能な地域づくり</b></p> <p>(1) 地域主導の地域づくりへの支援</p> <p>(2) 中心市街地の再生・活性化</p> <p>(3) 快適な生活空間づくり</p> <p>(4) 支え合いによる活力ある地域コミュニティの再生</p>  |
| <p><b>2 個性を活かした文化と学術の地域づくり</b></p> <p>(1) 伝統文化の継承・発展と新たな文化の創造</p> <p>(2) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力発信</p> <p>(3) 世界に開かれた多文化の共生と交流</p>  | <p><b>7 未来を拓く心豊かな人づくり</b></p> <p>(1) 個性を伸ばす学校づくり</p> <p>(2) 建学の精神を尊重した私学の振興</p> <p>(3) スポーツ・生涯学習の振興</p>   |
| <p><b>3 競争力のある元気な産業づくり</b></p> <p>(1) 産業活力を支える人材の総合的育成及び確保</p> <p>(2) 産学・産業間連携による新産業の創出</p> <p>(3) 本県産業の国際競争力の強化</p> <p>(4) 重要港湾の国際物流拠点化と港湾活用型企業の集積促進</p> <p>(5) 地場産業の経営安定化と基盤強化</p>              | <p><b>8 魅力ある産業としての農林水産業づくり</b></p> <p>(1) 次世代に向けた安定的な担い手の確保</p> <p>(2) 消費者ニーズに応える戦略的な生産と流通の確立</p> <p>(3) 生産から加工、流通までが一体となった林業・木材産業の育成</p> <p>(4) 水産資源の回復と流通の効率化による水産業の再生</p> <p>(5) 農林水産業・農山漁村の多面的な機能の保全・発揮</p> |
| <p><b>4 みんなで支える安らぎのある社会づくり</b></p> <p>(1) 少子化対策最先進県を目指した取り組みの拡充</p> <p>(2) 高齢者の健やかな暮らしへの支援</p> <p>(3) 障害者の自立と社会参加への支援</p> <p>(4) 県民のこころとからだの健康づくり</p> <p>(5) 男女共同参画社会の形成と人権の尊重</p>                | <p><b>9 地方分権時代における自立的かつ持続可能な<br/>行財政基盤の確立</b></p> <p>(1) 厳しい財政状況の下での財政健全性の維持</p> <p>(2) 時代の変化や市町・民間との役割分担を踏まえた<br/>県行政の守備範囲の見直し</p> <p>(3) 事務処理の工夫や資産の適正管理による業務の効率化</p>   |
| <p><b>5 安全でうるおい豊かな環境づくり</b></p> <p>(1) 官民一体となった災害等に対する危機管理体制の強化</p> <p>(2) 身近な安全・安心が確保された社会づくり</p> <p>(3) 安全で良質な医療を受けることができる地域社会づくり</p> <p>(4) 環境への負荷の少ない循環型社会づくり</p> <p>(5) 自然と人とが共生できる社会づくり</p> |   |

1 交流が盛んな特色ある地域づくり

(1) 北陸新幹線の早期実現

- ・ 北陸新幹線の建設促進
  - － 北陸新幹線建設費負担金 2,914,000 千円  
長野～白山総合車両基地間
- ・ 北陸新幹線開業効果の最大限の発現と並行在来線の運営に向けた調査・検討
  - － ㊦ 新幹線開業に向けたアクションプランの検討 6,700 千円
  - － ㊦ 並行在来線の経営計画検討のための旅客流動調査 15,500 千円

(2) 三大都市圏誘客1千万人構想と海外誘客3倍増構想の推進

- － 推進体制の整備
  - 石川県観光創造会議の開催 1,195 千円
  - 観光総合プロデューサーの設置 544 千円
- － 三大都市圏誘客1千万人構想の推進
  - スペシャルガイドが案内する石川ならではの旅の提案 7,000 千円  
能登のキリコ祭りなどの観光素材を加えた「本物を巡る旅」の充実、  
㊦いしかわの魅力を語る夜学講座の開催
  - 三大都市圏等における観光石川の発信 66,700 千円  
㊦旅番組などを活用した効果的な情報発信の実施、  
加賀百万石ウォークの実施、旅行代理店企画担当者招へいなど
  - 首都圏における「いしかわの食談義」の開催 1,679 千円
  - ターゲットを絞った効果的な情報発信による誘客促進 4,000 千円  
㊦退職者会、老人クラブなどを対象としたシルバーウェルカムキャンペーン、  
「アニバーサリー だから いしかわ」キャンペーンの実施など
  - ㊦ 東海北陸自動車道開通記念キャンペーンの実施 2,500 千円  
観光キャラバン隊によるマスコミ訪問、観光PRイベントの開催など
  - ㊦ 観光ホームページ「ほっと石川旅ネット」による情報発信 3,163 千円  
管理運営業務を観光連盟に移管し、内容を充実
  - 石川県観光物産PRセンターに対する支援 15,700 千円  
アンテナショップの運営及び観光情報の発信
  - 県人ネットワークを活用した交流人口の拡大 2,000 千円  
首都圏の県関係者と連携した情報発信の実施
- － 海外誘客3倍増構想の推進
  - 中国、韓国、台湾等からの誘客促進 24,200 千円  
㊦中国進出企業の現地採用社員等の招へいに対する助成、  
㊦韓国での大型ビジョンによるCM放映、  
台湾全国紙への広告掲載、  
㊦オーストラリア全国紙への広告掲載など
- － 新たな旅行ニーズへの対応と観光地の魅力アップ
  - ㊦ 産業観光のモデル実施 5,000 千円  
産業観光資源のデータベース化、モデルコースの作成への支援など
  - グリーン・ツーリズムの推進 5,400 千円  
既存観光施設を組み合わせた旅行商品造成支援、  
㊦農家民宿開業講座の開催など
  - ㊦ 希少鳥類の保護・繁殖ケージの整備(いしかわ動物園) 18,000 千円
  - ㊦ トンネル水槽「イルカたちの楽園」のオープン(のとじま水族館、H19. 3. 31)

観光地の魅力創出への支援	38,800 千円
市町の計画に基づくハード、ソフト事業への支援	
－ 戦略的なコンベンションの誘致	
㊦ 国際学会誘致の強化(H20から適用)	
助成単価 国外参加者8,000円→16,000円(上限7,000千円)	
㊧ 冬季コンベンション誘致制度の創設(H20から適用)	
助成単価 全国大会 800円/人(上限4,000千円)	
－ ㊨ 美しい石川の景観づくりの推進	7,000 千円
景観総合条例(仮称)の制定準備など	
(3) 人・ものの広域交流のための基盤整備の推進	
航空ネットワークを活用した交流の促進	
－ 小松空港	
国際旅客便の利用促進	48,100 千円
㊩ 大韓航空等との共同による利用促進イベントの実施、 上海・ソウル便の広告宣伝など	
国際貨物便の利用促進	12,380 千円
荷主企業に対するPR活動、通関量増加対策助成など	
国内旅客便の利用促進(㊪福岡、成田、仙台など)	15,000 千円
㊫ エプロン拡張による駐機スポット増設	146,667 千円
5機分→6機分(H19完成予定)	
－ 能登空港	
安定需要の確保に向けた利用促進活動の展開	110,000 千円
二次交通(ふるさとタクシー)の運行支援	3,000 千円
国際インバウンドチャーター便の運航支援	12,000 千円
－ ㊬ 新規国際路線誘致に向けた取り組み(台湾など)	15,000 千円
アウトバウンドチャーター便の運航支援、台湾における小松空港のPRなど	
多重な道路網の整備 － 「ダブルラダー結いの道」整備構想の推進	
－ 地域高規格道路の整備	
金沢外環状道路 海側幹線	
南部延伸(白山市乾町～金沢市福増町間) 債務を含め	3,950,000 千円
北部延伸(金沢市鞍月～大河端町間)	920,000 千円
金沢能登連絡道路(直線化区間)	500,000 千円
－ 広域交流幹線軸道路の整備	
珠洲道路	182,000 千円
輪島道路	40,000 千円
能登有料道路(ゆずりレーン)	500,000 千円
七尾道路	190,000 千円
河北縦断道路	219,000 千円
金沢井波線	債務を含め 1,350,000 千円
南加賀道路	1,295,000 千円
－ 地域振興道路の整備	
広域営農団地農道	1,239,000 千円
ふるさと農道・林道	632,730 千円
－ 交流・物流拠点連結道路の整備	
城山線	20,000 千円
高松インター通り線	50,000 千円

⑧ 白山IC(仮称)	800,000 千円
倉部金沢線	200,000 千円
小松加賀線	30,000 千円

## 2 個性を活かした文化と学術の地域づくり

### (1) 伝統文化の継承・発展と新たな文化の創造

#### ー 金沢城の魅力の発信

金沢城公園の整備 債務を含め 1,724,875 千円

⑧河北門の復元整備、

⑧いもり堀の水堀化整備(実施設計)

金沢城石川門の保存修理(附属右方太鼓塀の解体修理) 135,000 千円

金沢城の調査研究 35,973 千円

⑧「金沢城調査研究所」の設置、

⑧金沢城の石垣構築技術の研究など

城と庭との連携による新たな魅力の発信 8,720 千円

城と庭の四季に親しむガイドツアーの実施など

「金沢城・兼六園四季物語」の展開 16,000 千円

金沢城や兼六園を活用した多彩なイベントを開催

#### ー 兼六園周辺文化の森の魅力アップ

兼六園周辺文化の森の活性化 10,000 千円

ミュージアムウィーク、文化施設鑑賞券付「芸妓の舞」・⑧「狂言の会」(仮称)

の開催、⑧能とクラシックのコラボレーションの実施など

美術館、歴史博物館の企画展の開催 19,875 千円

「生誕100年 高光一也の画業」(美術館)、

「昭和ワンダーランドーモノでたどる戦後ー」(歴史博物館)

⑧美術館のリニューアル整備 債務を含め 2,483,075 千円

H20年秋リニューアルオープン予定(H19年9月から休館)

「県立美術館コレクション名品展」の開催(歴史博物館) 803 千円

美術館休館中における所蔵作品の鑑賞機会を提供

⑧本多の森公園の園地整備(実施設計) 8,000 千円

⑧石川近代文学館のリニューアル整備 488,337 千円

H20年春リニューアルオープン予定(H19年10月から休館)

⑧文化ボランティア養成研修会の開催 1,250 千円

講演会、先進事例発表会の開催など

#### ー 県庁跡地の再整備

⑧旧県庁舎本館南ブロック改修等(基本設計・実施設計) 95,987 千円

旧県庁舎本館北側部分解体撤去、埋蔵文化財調査 196,004 千円

ー ⑧世界遺産登録に向けた取り組み強化 17,000 千円

世界遺産推進室の設置

外部有識者による委員会の設置、未指定文化財の調査支援、

キャンペーン事業への支援

#### ー 豊かな文化の創造と発信

音楽堂自主事業の展開 45,600 千円

ピエンナーレいしかわ秋の芸術祭の開催 54,000 千円

⑧県内外の団体客への伝統芸能鑑賞機会の提供 1,750 千円

鑑賞情報の提供による伝統芸能の紹介など

- (2) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力発信
- － 高等教育機関の「学び」の環境の充実
    - 大学コンソーシアム石川に対する支援 21,170 千円
    - いしかわシティカレッジ事業など
  - － 高等教育機関の地域貢献による地域活性化の推進
    - 地域貢献型学生プロジェクトの推進 2,000 千円
    - 学生の地域貢献活動への取り組み支援
    - 地域課題研究ゼミナールの支援 5,000 千円
    - 県内高等教育機関における寄附講座の設置 10,000 千円
  - － ⑩ 県立大学大学院の整備 債務を含め 1,020,874 千円
- (3) 世界に開かれた多文化の共生と交流
- － 外国人との共生・交流社会づくりの推進 5,000 千円
    - ⑩市町等における取り組み指針の策定、
    - ⑩地域における外国人の日本語学習支援など
  - － 石川国際交流フェスティバルの開催 900 千円
    - 在住外国人との交流促進イベント(⑩能登地区)
  - － 日本語・日本文化研修センターの運営 30,451 千円
    - 本県独自の日本語・日本文化研修プログラムの実施
  - － 南米地域県人会の子弟との相互交流の実施 3,872 千円
    - 高校生4名、文化講師2名を派遣
  - － 中国江蘇省との地域活性化交流の推進 25,738 千円
    - 経済・観光・人材・環境分野での交流

### 3 競争力のある元気な産業づくり

- (1) 産業活力を支える人材の総合的育成及び確保
- ・ 県内企業の人材育成・確保の支援
    - － 産業人材の確保・育成・定着に対する支援 5,000 千円
      - 総合窓口の設置とアドバイザーの配置(産業創出支援機構)
    - － ⑩ 企業による人材育成の促進 2,000 千円
      - 人材育成のモデル的取り組みに関する事例集の作成、
      - 人材育成優良企業に対する表彰制度の創設、フォーラムの開催など
    - － 石川経営天書塾の開催 1,500 千円
      - 県内企業等の実例を教材にした企業経営のケーススタディ
    - － 高度専門技術人材の確保 1,850 千円
      - 相談窓口の設置、首都圏等の人材紹介会社とのネットワーク構築
    - － UIターンの促進 12,754 千円
      - 首都圏における土曜相談窓口の設置、求人・求職情報の提供
      - ⑩UIターンコーディネーターの配置によるマッチング支援
  - ・ 若年人材の育成・確保の推進
    - － ⑩ 若者しごと情報館とジョブカフェ石川の統合による機能の充実 68,400 千円
      - 企業の若年人材確保への支援、若者の適切な職業選択への支援など
    - － 高校生のインターンシップの推進 4,351 千円
    - － ⑩ 新卒学生等の確保 1,500 千円
      - 理工系大学と県内企業とのマッチング支援、
      - 首都圏等の県内出身学生に対するUターン・インターンシップの実施など

－	若年者向けデュアルシステムの実施 企業実習と一体となった教育訓練	13,459 千円
－	ものづくり技能継承塾の開催 小松産業技術専門校における機械加工・溶接技能訓練の実施	7,636 千円
－	若年者職場実習の実施	42,500 千円
－	フリーター等に対する就職準備講座の実施	5,000 千円
－	ニートの職業的自立の促進 NPOが行う通所式生活訓練、就職基礎訓練、企業実習への支援	3,000 千円
産業人材の裾野の拡大		
－	女性再チャレンジ支援室の運営 キャリアコンサルタントの配置、少人数制セミナーの開催、 受講者等に対する託児サービスの提供など	10,721 千円
－	女性職場実習の実施	18,500 千円
－	OB人材の活用促進 退職者を対象としたスキルアップ講座の開催	7,300 千円

(2) 産学・産業間連携による新産業の創出

－	プラットフォームの整備と重点分野のマッチング ⑩経済環境の変化等に対応する産業革新戦略中間レビューの実施、 ニーズ・シーズの発掘、産学連携コーディネイト協議会の設置、 分野別マッチング研究会の設置、支援企業のフォローアップ	9,850 千円
－	製品化・事業化につながる研究開発の支援 国の大型プロジェクト採択に向けた可能性調査、 新技術・新製品の研究開発に対する支援など	37,000 千円
－	研究開発成果の実用化支援 試作品の評価・改良など	82,435 千円
－	脳機能計測診断支援システムの開発研究 知的クラスター創成事業(5億円×5年間(H16～20))に対する支援	5,000 千円
－	大学の研究シーズを活用した新事業の創出支援 いしかわ大学連携インキュベータ(i-BIRD)の入居企業に対する賃借料助成、 ⑩大学と連携したインキュベータ入居企業への研究助成	24,850 千円
－	「石川新情報書府」第3期構想の推進 ⑩地場産業と連携したコンテンツ産業の新たなビジネス展開への支援など	33,000 千円
－	繊維産業の非衣料分野への進出強化 ⑩産業資材等非衣料分野における商品開発から販路開拓までの助成	6,000 千円
－	今後の成長を支える重点分野の研究開発(工業試験場) 情報通信、生命科学・バイオ、ナノテク・新素材、環境分野	40,350 千円
－	実用化・製品化促進のための企業参画型研究開発(工業試験場) 公募企業の参画による共同研究開発	3,000 千円

(3) 本県産業の国際競争力の強化

次世代型企業の育成・支援

－	⑩モノづくり産業クラスター構想の策定 世界に冠たるモノづくり拠点の構築に向けたアクションプラン	7,000 千円
－	⑩モノづくり産業の生産技術高度化のための研究開発の支援	12,000 千円
－	次世代型企業群の創成支援 新たなニッチトップ企業等の育成のための集中支援	13,000 千円

<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑩ 革新的ベンチャー企業の創出と育成 公開審査による支援企業の認定と支援機関等とのマッチング スタートアップ資金の助成、支援チームによる起業後初期の集中支援</li> </ul> </li> </ul>	9,900 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>いしかわサイエンスパークの新産業創造拠点化 いしかわフロンティアラボ入居企業に対する賃料助成 いしかわクリエイトラボ入居企業に対する支援</li> </ul> </li> </ul>	61,174 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>知的財産の戦略的活用支援 知的財産の活用診断の実施、⑩特許マップの作成支援、 開放特許活用による事業化可能性調査、知的財産セミナーの開催など</li> </ul> </li> </ul>	7,500 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑩ 地域資源を活用した新商品の開発・事業化の総合的支援 産業化資源活用推進本部の設置、基本構想の策定、 専門家派遣による事業計画の策定支援</li> </ul> </li> </ul>	3,500 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>新たな販売ルートの開拓 石川ブランド優秀新製品の販路開拓支援 見本市出展に対する支援、専門家による集中指導など いしかわ新商品トライアル発注制度による販路開拓支援 県や民間企業による使用評価のフィードバック</li> </ul> </li> </ul>	27,600 千円 3,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>本県企業の海外戦略の強化 国際ビジネスサポートデスクの運営 中国における販路開拓支援 中国ビジネス研究会、展示商談会の開催(江蘇省、上海)など 韓国における販路開拓支援 大邱ITベンチャー企業との商談会の開催</li> </ul> </li> </ul>	1,700 千円 11,000 千円 4,000 千円
<p>戦略的な企業誘致の推進</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>創造的産業等立地促進条例による企業誘致の推進</li> </ul> </li> </ul>	827,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>雇用拡大関連企業立地促進補助金による企業誘致の推進</li> </ul> </li> </ul>	888,000 千円

(4) 重要港湾の国際物流拠点化と港湾活用型企業の集積促進

<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>金沢港の建設促進 大水深岸壁の整備</li> </ul> </li> </ul>	1,935,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑩ 大浜ふ頭の整備</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	200,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>金石埋立地の整備</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	2,180,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑩ コンテナ配置計画検討調査 御供田ふ頭コンテナターミナルの効率的活用</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	5,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑩ 臨港地区拡大のための港湾計画の変更</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	10,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑩ 臨海工業用地の整備(栗崎工業用地)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	536,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>七尾港の建設促進 大水深岸壁の整備(大田地区、H19暫定供用) 耐震強化岸壁の整備(矢田新地区、H19一部供用)</li> </ul> </li> </ul>	213,500 千円 130,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>金沢港・七尾港の活用促進 金沢港への新規航路等の誘致促進 ⑩引船使用料の助成 国内外でのポートセールス等の実施</li> </ul> </li> </ul>	1,000 千円 10,150 千円

(5) 地場産業の経営安定化と基盤強化

企業の状況に応じたきめ細かな支援

－ 地場産業の経営安定・基盤強化に向けた総合支援

再生・事業転換・創業・経営革新・連携支援プログラムの推進 21,530 千円

計画策定支援、専門家派遣による指導など企業の取り組み支援

創業者支援融資の拡充 新規融資枠 3,000,000 千円

新規融資枠20億円 → 30億円

経営革新等支援融資の拡充 新規融資枠 5,000,000 千円

新規融資枠40億円 → 50億円

－ ⑧ 地域・業種・企業規模を踏まえた競争力の向上

能登地域の小規模企業に対する支援の強化 21,029 千円

商工会連合会広域指導センター能登サテライトの設置

設備貸与制度等に対する新たな利子補給制度の創設

不況業種に属する小規模企業等への利子補給(0.25%)

小規模企業に対する経営革新等支援融資利率低減(2.25% → 2.15%)

－ ⑧ 中小企業の事業承継に対する支援

2,000 千円

意識啓発セミナーの実施、相談・指導体制の拡充強化、

制度融資の事業実績1年要件の撤廃など

伝統産業の振興

－ ⑧ 伝統産業振興室の設置(商工労働部)

－ 伝統工芸の新分野開拓に取り組む企業等への支援

11,000 千円

－ 伝統的工芸品の利用促進

4,000 千円

⑧一般公募による利用促進モニターの設置、女性誌等での広告掲載

－ 伝統的工芸品見本市などの開催に対する支援

22,000 千円

いしかわ伝統工芸フェア(H20年2月、東京)

⑧伝統的工芸品月間中部地区まつり(H19年10月、金沢)

－ 伝統工芸産業の海外展開支援

8,233 千円

海外見本市出展、コーディネーター確保、海外のギャラリー出展への支援

－ ⑧ 国際ガラス展2007の開催支援(H19. 8. 30～9. 4)

11,000 千円

4 みんなで支える安らぎのある社会づくり

(1) 少子化対策最先進県を目指した取り組みの拡充

いしかわ子ども総合条例の制定

－ 今後の少子化対策を県民挙げて強力で推進していくための拠り所として制定

－ ⑧ 条例の普及・啓発

2,100 千円

子育て支援シンボルマークの公募・選定など

－ ⑧ 子ども政策審議会の設置

2,500 千円

社会全体による子育て支援の推進

－ 子育てに対する社会的理解の促進

⑧「ふるさといしかわ子育て応援ファンド」の創設

金融機関が創設する子育て支援を目的とした金融商品の運用益の一部を

プレミアム・パスポート事業等に活用

「県民育児の日」の普及啓発

1,200 千円

プレミアム・パスポート優良協賛企業の表彰

300 千円

子育てにやさしい企業トップセミナーの開催

1,000 千円

企業等における子育て講座の実施

500 千円





食育の推進による健全な心身と豊かな人間性の育成

- － 県民を挙げた食育推進運動の展開
  - ④ いしかわ食育推進計画(仮称)の推進体制の整備 2,000 千円  
 県下4圏域に地域食育推進実行委員会を設置
- － 家庭、保育所、学校、地域等における食育の推進
  - ④ 地域版・家庭版食育推進計画の策定支援 2,700 千円  
 計画策定指針の作成、計画の募集・認定など
  - ④ 乳幼児の親に対する食育の推進 1,500 千円  
 地域食材等を活用した食育、食に関する相談の実施
  - ④ 栄養教諭の計画的配置  
 全市への配置
  - ④ 高校生とその親に対する食育の推進 1,000 千円  
 伝統的な郷土料理の調理実習、食育に関する講演会の実施

子どもの権利擁護と自立支援

- － 子ども虐待防止総合対策の強化 46,256 千円
  - ④ 虐待を受けた子どもの権利を擁護するための指針の策定、
  - ④ 児童養護施設等への権利擁護委員の派遣など
- － 児童養護施設入所児童等の自立支援 5,948 千円
  - 自立支援アドバイザーの派遣、
  - ④ 児童個人々人に応じた自立計画策定のためのマニュアルの作成、
  - ④ 就学・就職時等の身元保証制度の創設など
- － 母子家庭等の自立支援 32,090 千円
  - プレ訓練付き公共職業訓練、自立支援給付金の支給、
  - ④ 養育費支払いの履行に関する相談体制の強化、
  - 放課後児童クラブ利用料に対する助成など

(2) 高齢者の健やかな暮らしへの支援

- － 介護保険制度の円滑な実施
  - 地域支援事業の推進 265,678 千円  
 介護予防事業(筋力トレーニング、栄養改善指導など)、  
 地域包括支援センターによる総合相談等の実施
  - ケアマネジメントの質の向上 14,853 千円  
 介護支援専門員更新研修、主任介護支援専門員養成研修等の実施
  - 介護サービスの適正な実施 17,639 千円  
 介護保険制度利用者の利用料軽減、  
 地域包括支援センター・認知症高齢者グループホーム等職員の研修の実施
- － 介護保険関連施設の整備 289,960 千円
  - 特別養護老人ホーム 2カ所
- － ④ 在宅の認知症高齢者に対する地域支援体制の構築 12,000 千円
  - 早期診断チェックリストの作成・普及、商店・銀行等地域における認知症への  
 理解の促進、徘徊高齢者の発見のための連絡体制整備など
- － 生きがいと社会参加の促進
  - ④ 第23回全国健康福祉祭(ねんりんピック)の開催準備(H22開催) 2,400 千円
  - 高齢者いきいきサロンの設置 10,332 千円

(3) 障害者の自立と社会参加への支援

— ㊦ 障害者自立支援法の円滑な施行		715,000 千円
障害者自立支援対策臨時特例基金を活用した事業者に対する サービス報酬の激変緩和措置、利用者負担の軽減など		
— ㊦ 授産施設で働く障害者の安定的な収入の確保		10,000 千円
経営アドバイザーの派遣による企業ニーズを踏まえた経営指導		
— 障害者就労訓練施設の整備	2カ所	10,000 千円
— 錦城学園の改築	債務を含め	491,336 千円
— ㊦ 入院精神障害者の地域生活への移行支援		2,000 千円
自立支援員による相談・助言、福祉サービスの利用調整など		
— ㊦ 高次脳機能障害者に対する支援体制の整備		1,000 千円
高次脳機能障害相談・支援センターの開設(県リハビリテーションセンター内)		
— 発達障害児に対する支援体制の充実		7,512 千円
発達障害支援センターによる相談等の実施		
— ㊦ 高等学校におけるLD等の軽度発達障害のある生徒への支援		1,500 千円
支援コーディネーターの養成、サポートチームの派遣による 生徒の特性に応じた支援		
— 自閉症支援センターの運営		24,571 千円
— 障害のある生徒のインターンシップの促進		2,340 千円
実習先企業での教員研修の実施など		

(4) 県民のこころとからだの健康づくり

・ いしかわ健康フロンティア戦略の推進		
— 本県独自の課題・特色を踏まえた健康の「増進」、「回復」、「維持」 健康サポーター、健康プログラム認定による健康増進		7,600 千円
e-ラーニングによる健康づくりに関する知識習得講座		
メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)からの健康回復		2,000 千円
町・事業所・健診機関の連携による重点的な保健指導のモデル実施		
温泉等を活用した健康維持		5,000 千円
市町による運動、リラクゼーションを組み合わせた健康維持 プログラムへの支援		
・ 自殺予防対策の推進		2,000 千円
子ども、勤労者、高齢者別の自殺予防に向けた行動計画の策定		

(5) 男女共同参画社会の形成と人権の尊重

・ 男女共同参画社会の形成		
— ㊦ 企業における女性のチャレンジの支援		2,750 千円
ワークライフバランス表彰企業を対象とした男女共同参画の実践など		
— ㊦ 地域における女性のチャレンジの支援		2,700 千円
地域づくりやNPO活動を目指す女性を対象とした塾の開講		
— 女性再チャレンジ支援室の運営(再掲)		10,721 千円
キャリアコンサルタントの配置、少人数制セミナーの開催、 受講者等に対する託児サービスの提供など		
— 女性職場実習の実施(再掲)		18,500 千円
・ 人権の尊重		
— ㊦ 全国人権・同和教育研究大会の開催支援(H19. 11. 23~24)		10,000 千円

5 安全でうるおい豊かな環境づくり

(1) 官民一体となった災害等に対する危機管理体制の強化

・ ㊦ 危機管理監の設置

危機管理業務専任体制の整備

・ 災害等に備えた体制の強化

－ 防災情報収集・伝達体制の整備

㊦ 全国瞬時警報システム(J-ALERT)による大規模災害時等における即時の情報伝達体制の強化

防災行政無線のデジタル化整備

356,313 千円

㊦ 地震震度情報ネットワークシステムの機能強化

債務を含め

103,765 千円

－ 市町の避難計画策定・普及啓発の支援

浸水想定区域図の作成(洪水)(H19完了)

132,000 千円

洪水ハザードマップの作成支援(H20完了予定)

10,500 千円

－ 県民の防災意識の向上

1,168 千円

㊦ 体験型防災学習設備を活用した地域防災活動の普及啓発

－ ボランティアによる被災者・避難者支援活動の円滑化

1,682 千円

市町災害ボランティア担当者等研修会の開催、コーディネーターの養成など

－ ㊦ 大規模災害に備えた広域応援訓練の実施

6,000 千円

中部ブロック7県による合同訓練

－ 国民保護計画の推進

国民保護実働訓練の実施

2,867 千円

国民保護計画に基づく体制整備

4,616 千円

救援マニュアルの作成、市町における避難実施要領の作成支援など

・ 災害に強い県土の基盤づくり

－ 公共施設等の耐震化

指定避難施設である県立学校等体育館の耐震化工事

211,888 千円

対象25校36棟の補強工事(H19完了)

緊急輸送道路の耐震補強

910,000 千円

第2次、第3次輸送ルートの落橋防止対策(H19完了)

県立学校の耐震補強・大規模改造

287,416 千円

－ 民間住宅・建築物の耐震化の促進

3,890 千円

㊦ 耐震改修への支援、耐震化の普及啓発など

－ ㊦ 雪に強い住まいづくりの推進

1,500 千円

克雪住宅ガイドブックの作成

－ 治水対策

㊦ 河川のピンポイント改良

68,000 千円

河川の中・上流部における局所的な狭窄部の拡幅整備など

河川内堆積土砂を活用した堤防の強化

130,000 千円

河北潟周辺の浸水対策(H19完了)

430,500 千円

－ 辰巳ダムの建設(㊦ 本体工事着手)

債務を含め

11,250,000 千円

－ 北河内ダムの建設

債務を含め

3,555,000 千円

－ 治山対策

1,838,008 千円

－ 河川改良

債務を含め

4,821,990 千円

－ 砂防地すべり対策

債務を含め

3,525,120 千円

(2) 身近な安全・安心が確保された社会づくり

・ 身近な治安対策の充実

－ ㊦ 治安維持体制の強化

警察官の増員(10名)、  
交番相談員等の増員(12名)(県内全交番に配置完了)

－ 警察施設の整備

交通機動隊庁舎の移転整備 債務を含め 514,244 千円  
駐在所の整備(1カ所) 32,946 千円

－ 安全で安心な地域社会づくりの推進

ボランティア団体による防犯活動の強化 1,431 千円  
県民のつどいの開催などによる防犯まちづくり意識の向上 4,500 千円

－ 小学校通学路の安全確保の推進(全小学校で実施) 22,500 千円  
保護者や地域住民のボランティア活動に対する支援

・ 交通安全対策の充実

－ 交通安全施設の整備 1,156,963 千円

－ ㊦ 官民挙げた飲酒運転根絶運動(ハンドルキーパー運動)の展開 1,000 千円  
飲食店等が行う取り組みについてのPRなど

－ 高齢者の交通安全対策の充実 4,352 千円  
街頭巡回での安全指導、反射材の配付

・ 配偶者等からの暴力対策の推進

－ 相談体制の充実 5,164 千円

DVホットライン・弁護士の設置など

－ 被害者の自立支援 407 千円

就職支援、語り合う場の提供など

・ 食の安全・安心確保総合対策の推進

－ 食に関する情報提供の充実 1,276 千円

懇話会・意見交換会の開催、消費者への情報提供など

－ 高病原性鳥インフルエンザ予防対策の推進 2,300 千円

車両消毒ゲート設置等に対する支援

－ 農薬適正使用等のための生産管理強化 2,825 千円

GAP(適正農業規範)の導入支援、残留農薬自主検査への支援、

トレーサビリティ(生産流通履歴)システムの導入推進

・ 安全・安心な消費生活社会づくりの推進

－ 被害の未然防止のための消費者教育の充実 12,795 千円

草の根消費者教室の開催、電子メールによる消費生活情報の提供など

－ 不適正な取引の監視 7,524 千円

専任調査員の配置(2名)、立入調査の実施

－ 市町の消費者苦情処理体制の充実に向けた支援 2,484 千円

消費生活専門相談員養成セミナーの開催、相談業務支援員の派遣など

・ アスベスト問題への対応

－ 解体時等立入検査の実施 997 千円

－ ㊦ 石綿健康被害救済基金への拠出 13,720 千円

健康被害者に対する医療費等の給付

・ 不法係留船対策の推進

－ ㊦ 犀川・大野川水系の不法係留船撤去 6,600 千円

撤去指導、代執行による撤去

- (3) 安全で良質な医療を受けることができる地域社会づくり
- ⑧ 新たな医療計画の策定 3,500 千円  
主要疾病や小児医療等各事業毎の医療連携体制の構築など
      - ⑧ 医療機関の役割分担・連携に基づく適切な医療サービスの提供 2,500 千円  
急性期、回復期、在宅医療に至るまでの各医療機関の連携による  
治療計画(地域医療連携クリティカルパス)作成・治療のモデル実施
      - ⑧ がん診療連携拠点病院の体制整備 27,000 千円  
診療・相談体制の整備、地域の病院に対する研修など
      - 小児救急電話相談の実施(再掲) 12,633 千円
      - 救急医療提供体制の充実 46,012 千円  
災害・救急医療情報システムの運営
      - へき地等における医療提供体制の確保 66,610 千円
      - 医師不足の地域における医師確保 30,580 千円  
地域医療人材バンクの運営、地域医療支援医師養成研修プログラムの実施、  
地域医療支援医師修学資金の貸与
      - 看護師確保と質の向上 12,000 千円  
看護師等修学資金貸与制度の充実  
⑧能登北部地域枠の創設(月額10万円)  
ナースバンクの運営 16,150 千円  
⑧ 潜在看護師の現場復帰支援 1,000 千円  
研修時期や研修病院を自由に選択できる派遣型研修の実施  
⑧ 通信制の看護師養成課程開設準備に対する支援(H20年開設) 13,890 千円
      - ⑧ ジェネリック医薬品の普及啓発 2,000 千円
- (4) 環境への負荷の少ない循環型社会づくり
- 環境問題に対する全県的取り組みの推進
      - 「県民エコライフ大作戦」の全県的实施 7,000 千円  
県民・企業・団体による環境にやさしい活動の実践  
⑧アドバイザー会議の設置による推進体制の整備、  
⑧レジ袋削減のための小売事業者との協定の締結、  
⑧省エネ運転講習などのエコドライブ教室、⑧キッズ環境教室の開催など
      - 県民エコステーションの充実 28,077 千円  
いしかわ環境フェア、県民環境講座の開催など
      - 環境情報交流サイトの活用促進 1,177 千円  
環境に関する情報のデータベースの充実、環境保全活動団体の交流促進
    - 環境にやさしい産業活動の推進
      - 環境配慮型企業の育成 2,041 千円  
ISO14001等の導入支援、環境企業講座の開催など
      - ⑧ いしかわ事業者版簡易環境ISO(仮称)の創設 2,500 千円  
県独自の中小事業所向け環境マネジメントシステムの登録制度
      - 企業への省エネ指導員の派遣 535 千円  
第2種エネルギー管理指定工場に対する省エネ診断等の実施
    - 循環型社会の形成
      - ゼロエミッションに向けた産業廃棄物排出量実態調査の実施 2,000 千円
      - 企業の廃棄物減量化(排出抑制)の推進 1,632 千円  
産業廃棄物種別ごとの減量化マニュアルの作成など

—	廃棄物適正処理対策の推進	18,318 千円
	㊦産業廃棄物管理票(マニフェスト)の電子化の推進、 産業廃棄物監視機動班による立入調査など	
—	不適正に放置された産業廃棄物の除去促進	15,000 千円
	産業廃棄物協会が設置する「環境修復基金」の造成に対する支援	
・	地球環境の保全	
—	㊦地域版・家庭版・学校版環境ISOの普及促進	5,916 千円
	認定・登録目標を倍増	
—	県有施設のグリーン化推進	14,599 千円
	民間のノウハウを活用した省エネ対策の推進	
—	閉鎖性水域の水質浄化技術の確立に向けたモデル事業の実施	4,810 千円
	河北潟における民間技術(公募)を活用した実証試験	
・	生活環境の保全	
—	低コスト型生活排水処理構想の推進	1,772 千円
	浄化槽設置者に対する適正な維持管理の周知など	
—	生活排水処理施設整備総合補助制度による支援	352,668 千円
(5)	自然と人が共生できる社会づくり	
・	自然環境の保全	
—	㊦生きものキッズ・レンジャー隊の結成	1,500 千円
	子どもを中心とした地域の取り組みによる希少野生動植物の保護	
—	トキ分散飼育の受入推進	2,000 千円
	受入条件調査など	
—	㊦人と野生鳥獣との共生推進	8,600 千円
	和牛放牧等によるクマ・イノシシ出没対策のモデル実施、 クマの生息数・分布調査など	
—	野生動物の適正管理の推進	1,319 千円
	㊦イノシシの生息実態調査など	
—	夕日寺健民自然園の整備	31,213 千円
	㊦里山ふるさと館(仮称)・体験工房(H19年秋開館)	
—	里山保全再生協定による保全活動の推進	1,360 千円
	地権者と保全活動グループ等との協定締結の支援	
—	国定公園等施設の整備	17,100 千円
	㊦輪島市曾々木園地(窓岩)、㊦加賀市上木園地、㊦志賀町玄德岬	
・	自然とのふれあいの推進	
—	いしかわ自然学校の実施	
	インストラクタースクールの運営、指導者・講師派遣など	12,162 千円
	夕日寺モデル里山学校の実施	1,319 千円
	白山まるごと体験教室等の開催	2,494 千円
—	いしかわ子ども自然学校の実施	13,799 千円
	個人参加型自然体験プログラムの実施	
6	自律した持続可能な地域づくり	
(1)	地域主導の地域づくりへの支援	
—	㊦奥能登ウェルカムプロジェクトの推進	10,000 千円
	奥能登2市2町の連携による、食をテーマとした 誘客事業「奥能登食彩紀行(仮称)」などの実施	

-	㊦ 過疎地域における交流居住等の推進に向けた調査支援	2,000 千円
-	のと鉄道能登線跡地利活用に対する支援	
	㊦ 旧珠洲駅利活用計画策定に対する支援	1,000 千円
	㊦ 駅舎、線路敷等を活用した施設整備等を実施する市町に対する助成制度の創設	
-	能登有料道路料金軽減対策	127,000 千円
-	地域づくりの担い手の育成、支援	10,800 千円
	地域づくりリーダーの育成、調査研究への支援	
-	大学サークル等の合宿誘致に対する支援	2,000 千円
(2)	中心市街地の再生・活性化	
	中心市街地の基盤整備	
	市街地再開発事業への支援	102,400 千円
	武蔵ヶ辻第四地区、金沢駅武蔵地区など	
	街づくりと一体となった街路整備	1,375,100 千円
	都市ルネッサンス石川・都心軸、街なか再生・目抜き通りの整備	
	七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、かほく市、能登町	
	電線類地中化の促進(一部再掲)	691,900 千円
	都市部における公共交通機関の利用促進	
	都心軸の交通円滑化と賑わいの創出に向けた交通実験の実施	8,500 千円
	㊦公募型パーク・アンド・ライド実験、兼六園周辺歩行回遊性の向上実験	
	魅力ある商店街づくり	
	商店街の賑わい創出のための取り組みへの支援	9,000 千円
	マーケティング等調査、不足業種誘致等のための個店改修	
(3)	快適な生活空間づくり	
	地域公共交通の維持確保	
	㊦ 人口減少地域における公共交通のあり方検討会の設置	2,500 千円
	㊦ バス事業者等が取り組む利用促進策の支援	13,000 千円
	生活路線バスの運行支援	235,520 千円
	公共交通機関の充実	
	路線バス・鉄道車両の安全対策、バリアフリー化支援	51,058 千円
	のと鉄道転換バス利用者負担の軽減	74,180 千円
	のと鉄道運行維持への支援	72,850 千円
	地域情報基盤の整備	
	ケーブルテレビ施設の整備支援(5地区)	245,599 千円
	携帯電話不感地帯の解消(4地区)	18,690 千円
	地上デジタル放送施設の整備支援	18,000 千円
	良好な分譲宅地の供給促進(住宅供給公社)	
	㊦二世帯住宅やバリアフリー仕様住宅建設に対する助成制度の創設(井上の荘)など	
	エネルギー対策の推進	
	電源立地地域対策	1,043,000 千円
(4)	支え合いによる活力ある地域コミュニティの再生	
	県民の自主的な活動の促進	
	NPO活動支援センターの運営	11,535 千円



④ 社会貢献活動への参加促進	2,300 千円
交流サロンの開催、NPO等とのマッチングの場の提供	
行政とNPOとの連携・協働事業への支援	3,000 千円
④ 市町との協働促進枠の設定	

## 7 未来を拓く心豊かな人づくり

### (1) 個性を伸ばす学校づくり

・ 活力にあふれた魅力ある学校づくり	
- ④ 地域の教育力を活用した小・中学校の学力向上対策の推進	1,700 千円
退職教員などの学習支援ボランティアを活用した授業の実施	
- ④ 小学校における英語活動の推進	3,752 千円
拠点校を中心とした実践的取り組みの推進	
- ④ 小学校における理科実験や観察などの体験的学習の推進	24,386 千円
特別講師の派遣、理科支援員の配置	
- 小・中学生の基礎学力調査の実施	11,396 千円
小学校4年生、6年生、中学校3年生	
- 石川の学校教育振興ビジョンの推進	42,000 千円
達成目標を掲げた学校ごとの主体的な取り組み支援	
- いしかわスーパーハイスクールの推進(5校)	7,000 千円
先端科学教育、高度な語学教育の実践など	
(金沢泉丘、小松、七尾、金沢二水、金沢桜丘)	
- ④ 教師力向上のためのサポートシステムの検討	1,000 千円
教職員研修制度のあり方の見直し	
- 教員の授業力向上対策の推進	3,500 千円
熟練した指導法を身につけた教員による若手教員への授業方法の伝授、	
生徒による授業評価の実施(H19～全県立高校)	
- 大学連携による教員の養成・資質向上	2,000 千円
大学教授による実践的ゼミナールの開催など	
・ いじめ・不登校対策・非行防止の推進	
- ④ 児童会・生徒会によるいじめ防止の自主的な活動支援(全公立学校)	2,200 千円
先輩の体験談を聞く会、仲間に入れない子への声かけ運動など	
- ④ いじめ・不登校に対する教員の適切な対応力の向上	3,000 千円
管理職を含めた全教員を対象とするいじめ対応講座の開設など	
- 学校におけるカウンセリングの強化	
④ スクールカウンセラー・教育相談員の増員(全中学校)	66,643 千円
④ 子どもと親の相談員の増員(全市町)	7,950 千円
- 生徒指導サポーターの配置	12,396 千円
- 24時間対応いじめ相談テレホンの設置	7,000 千円
- ④ 地域・家庭からいじめを防止する環境づくりの推進	6,150 千円
命の大切さを伝える映画の上映、保護者を対象としたコミュニケーション力	
向上セミナーの開催など	
- やすらぎ教室の運営	18,443 千円
スーパーバイザー(精神科医等)の配置など	
・ 県立学校の整備	
- 併設型中高一貫教育校の整備	775,756 千円
金沢錦丘中学校・高等学校	
- 七尾高等学校の校舎等改築整備	債務を含め 627,475 千円

— 寺井高等学校の体育館改築整備	249,340 千円
— ㊦ 金沢商業高等学校の校舎等改築基本構想	2,500 千円
— 総合養護学校の整備(H20年4月知的障害部門開校) 知的障害棟、体育館	877,139 千円
— ㊦ 県央南部総合養護学校(仮称)の校舎等整備(基本設計)	11,500 千円

(2) 建学の精神を尊重した私学の振興

— 私立学校の教育施設・設備整備に対する支援	10,290 千円
— 私立幼稚園の預かり保育の実施に対する支援	24,495 千円
— 私立幼稚園の子育て支援施設整備に対する支援	15,990 千円
— 経常費助成	4,261,132 千円
(補助単価)	
高等学校	337,117円/人
中学校	276,025円/人
小学校	274,527円/人
幼稚園	180,162円/人
専修学校	
大学入学資格付与校	39,000円/人
専門課程等	29,500円/人

(3) スポーツ・生涯学習の振興

— 総合スポーツセンター(仮称)の整備(H20年春開館)	6,274,276 千円
— ㊦ 屋内相撲場の整備(H20年春開館)	158,000 千円
— ㊦ 全国中学校スキー大会の開催支援(H20. 2. 1~4)	13,600 千円
— 自然史資料館の展示設備等の充実	147,000 千円

8 魅力ある産業としての農林水産業づくり

(1) 次世代に向けた安定的な担い手の確保

・ 企業の経営を目指す担い手の育成

— 担い手の効率的な農業経営のための農地集積の推進	44,490 千円
㊦ 認定農業者等への連担した農地集積に対する助成など	
— 集落営農組織の立ち上げに対する支援	12,000 千円
— ㊦ 担い手不在集落における農業法人による営農の推進	3,365 千円
農業法人の遠隔地での営農に対する支援など	
— ㊦ 麦、大豆の生産拡大に取り組む集落への初期投資の支援	14,000 千円
— 担い手の規模拡大等に伴う農業機械整備への助成	208,687 千円
— 担い手の経営力向上のための農業経営革新塾の開催	13,800 千円
発展段階に応じた農業経営講座	
— 中山間地域における複合経営の推進	3,040 千円
水稻と園芸作物を組み合わせた高収益営農モデルの実証	

・ 経営後継者の確保

— 農林水産業への就業促進	
「自然の中で働こう」キャンペーンの実施	954 千円
ハローワーク等と連携した農林水産業への就業支援	
農林漁業への就業準備校の設置	8,760 千円
就業希望者のための各種研修	
㊦ 人材派遣会社等のノウハウを活用した就農支援プログラムの実施	2,100 千円

-	⑧ 企業による農業参入の促進	7,000 千円
	企業と市町・集落のマッチング、企業の初期投資への支援など	
(2)	消費者ニーズに応える戦略的な生産と流通の確立	
.	戦略的な生産と流通の推進	
-	戦略作物を核とした産地づくりとブランド化の推進	
.	⑧ ブランド確立に向けた販売戦略の展開	7,000 千円
	ブランド食材プロデューサーの設置、効果的な情報発信など	
	食品関連企業との連携による戦略作物の販路拡大	6,000 千円
	普及指導員による産地と企業のコーディネート	
	戦略作物の生産拡大に対する支援	15,000 千円
	低コスト・高品質生産技術の研究開発、現地実証、産地に対する助成	
	新たな戦略作物の発掘・育成	5,000 千円
-	売れる米づくりの推進	
.	うまい・きれいな石川米づくり運動の推進	3,000 千円
.	⑧ 多様なニーズに対応したこだわり米の生産拡大への支援	1,750 千円
-	⑧ 能登の気候風土を活かした農産品の振興	1,500 千円
	「能登野菜」の認証基準、供給体制づくりへの支援	
-	⑧ 花き戦略品目の育成	1,000 千円
-	首都圏での新たな販路の開拓	11,640 千円
	受注懇談会、レストランフェアの開催、県産食材紹介ツアーの実施	
-	⑧ レストラン等をターゲットとした食材情報の収集と発信	2,000 千円
-	地産地消の推進	
	地元料理店等での県産食材の需要拡大	4,800 千円
	「旬の地場もの」を活用した料理メニューの紹介など	
	⑧ ネクストフーズいしかわ2007の開催支援(H19. 10. 12~14)	8,000 千円
(3)	生産から加工、流通までが一体となった林業・木材産業の育成	
.	効率的な林業生産活動と担い手育成の推進	
-	間伐促進に対する支援	80,733 千円
	高性能林業機械の導入、貯木場の整備など	
-	⑧ 高性能林業機械の実践的研修に対する支援	1,000 千円
.	県産材の加工流通体制の強化と利活用の促進	
-	⑧ 能登地域における木材加工流通拠点整備の検討	1,000 千円
	製材、乾燥、品質管理、高次加工までの一連の加工流通拠点の整備	
-	県産材使用住宅の取得に対する支援	6,000 千円
(4)	水産資源の回復と流通の効率化による水産業の再生	
.	⑧ 水産基本計画の策定	1,000 千円
.	水産資源の回復と維持	
-	⑧ 資源管理による水産資源の保護と収益性の向上	15,700 千円
	漁網の網目拡大、鮮度保持・活魚出荷技術の実証など	
-	適正な管理による水産資源の維持・増大の推進	6,224 千円
.	効率的な流通と経営の促進	
-	⑧ 魚価向上のための出荷体制の構築	3,000 千円
	首都圏でのニーズ調査、試験出荷に対する支援	

<ul style="list-style-type: none"> <li>— 大型クラゲ対策の推進</li> </ul>	6,800 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>洋上駆除活動への支援、来遊予測の研究</li> </ul>	
<p>(5) 農林水産業・農山漁村の多面的な機能の保全・発揮</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>— ㊦ 地域ぐるみで行う農地・水・環境保全向上活動への支援</li> </ul>	111,280 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>農地・農業用水等の良好な保全活動、環境負荷軽減活動など</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>— 中山間地域等直接支払制度による農地の保全</li> </ul>	421,500 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>— ㊦ いしかわ森林環境税による手入れ不足林の整備</li> </ul>	410,500 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>水源地域等の手入れ不足林に対する強度間伐の実施</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>— ㊦ いしかわ森林環境税による森づくりに対する理解の増進</li> </ul>	19,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>出前講座などによる県民への普及活動、 手入れ不足林の整備状況や水源地域の源流等の見学会、 小中高校生を対象とした森林体験活動など</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>— ㊦ いしかわ森林環境税による県民参加の森づくりの推進</li> </ul>	11,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>市町やNPOが実施する里山林の保全活動等に対する支援、 企業が行う森づくり活動に対するフィールドの斡旋など</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>— 森林整備地域活動支援交付金による森林の適切な整備促進</li> </ul>	96,475 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>— 離島漁業再生支援交付金による漁場環境の保全</li> </ul>	6,976 千円

## 9 地方分権時代における自立かつ持続可能な行財政基盤の確立

### (1) 厳しい財政状況の下での財政健全性の維持

- ・ 歳入確保に向けた取り組み
  - 税収の確保
    - 税源移譲を踏まえた個人住民税徴収対策の強化
      - ㊦市町での徴収支援のための専任職員の配置
    - 税負担の公平を図る滞納整理の促進
      - ㊦動産の差押えとインターネット公売の活用
      - ㊦自動車差押え用タイヤロックの導入
  - ㊦ 広告収入の確保
    - 印刷物への広告掲載、県ホームページにおけるバナー広告掲載など
  - 受益者負担の見直し・適正化
    - 県営住宅駐車場の有料化など
  - 遊休財産の整理・処分
- ・ 職員費の削減
  - 定員適正化計画の見直し
    - 知事部局の職員数を5年間(H19～23)で250人程度削減
  - 給料・諸手当の見直し
    - 常勤特別職の給与減額・期末手当10%減額の延長
    - 管理職手当の定額化及び10%減額の延長など
- ・ 一般行政経費の縮減
  - 管理的経費の抑制
    - 公用車台数の縮減と小型化推進
    - 旅費制度の見直し
      - 外国旅行支度料の原則廃止、宿泊料等の級区分の廃止
  - 各種補助金の見直し
    - 私立高等学校入学金軽減対策助成の見直し
      - 対象を低所得者に重点化

単位納税貯蓄組合への助成の廃止  
 口座振替納税制度の活用による納期内納税への転換  
 県単生活バス路線補助制度の見直し  
 助成対象算定基準等の見直し  
 青果物価格安定対策補助制度の見直し  
 基金造成等のルール見直し

投資的経費の抑制

- 施策目的に沿った公共事業の重点化  
 担い手への農地集積促進など独自基準の設定
  - 県単施設整備費補助制度の見直し  
 自立支援型住宅リフォーム補助制度の見直し  
 対象を低所得者に重点化  
 農業機械等整備補助制度の見直し  
 対象を企業的経営を目指す担い手や産地競争力の強化につながる事業に限定  
 市町管理漁港・港湾整備事業への助成方法の見直し  
 起債を有効活用した助成制度への移行
  - ローカルルールによる効率的・効果的な社会資本の整備
 

1. 5車線の道路・農道整備(一部再掲)	794,200 千円
現道活用型道路整備(一部再掲)	1,092,000 千円
⑧ 河川のピンポイント改良(再掲)	68,000 千円
地域特性に応じた歩道整備(一部再掲)	977,720 千円
車・歩行者の通行実態に即した幅員の確保	
既存ストックを有効活用した効率的な整備	1,882,360 千円
既存道路敷を活用した直進レーン・右折レーンの設置	
適切な舗装補修による走行性の確保	
河川内堆積土砂を活用した堤防の強化(再掲)	
既設護岸を活用した農業用水路の改修	
事業効果の早期発現を目的とした段階的施工	963,000 千円
街路の片側先行整備	
河川拡幅の先行整備	
現場特性に応じた砂防堰堤整備	282,000 千円
堰堤のスリム化	
住民参加型整備手法の導入(河川の環境整備など)	31,350 千円
- 財政運営の工夫による負担の平準化
- 公債費償還期間の延長(原則20年 → 30年)
  - 基金の有効活用
    - ⑧ 基金からの借入れによる財政負担の平準化  
 県有施設整備基金の充当事業の拡大  
 ⑧ 大規模公共事業へも充当
  - ⑧ 退職手当債の発行
  - ⑧ 行政改革推進債の発行

(2) 時代の変化や市町・民間との役割分担を踏まえた県行政の守備範囲の見直し

- 事務事業の見直し、市町・民間への業務移管
  - 身体障害者授産所セルフはくさんの民立化
  - 計量検査業務の民間活用

- 漁業調査指導船祿剛丸の運航停止
- 市町への派遣社会教育主事の順次引き揚げ(H20廃止)

・ 公社外郭団体の見直し

- 能登地域高等教育振興財団の廃止
- 県民ふれあい公社健民スポレクプラザの運営見直し  
利用料金制の仕組みを活用した管理委託への移行
- 石川21世紀農業育成機構業務の見直し  
担い手に対する経営支援業務を県等に移管
- 農業開発公社牧場公園(宝達志水町)の廃止
- まちづくりセンターと建設技術センターの統合
- 住宅供給公社の分譲宅地の早期売却と廃止に向けた準備

・ 特別会計・事業会計事業の見直し

- 県立病院の機能充実、運営体制の見直し検討
- 金沢競馬の経営の健全化  
広告宣伝の強化、場間場外発売・在宅投票の拡充、経費の削減など
- 水道用水供給事業の高利県債の借換 1,825,000 千円
- 電気事業の民間への譲渡に向けた取り組み 8,000 千円  
譲渡対象資産の評価など

(3) 事務処理の工夫や資産の適正管理による業務の効率化

・ 民間ノウハウの活用

- 外部委託の拡大、民間派遣職員等の活用  
④職員研修業務、④歴史博物館受付・解説業務、  
④中央病院外来診療科窓口業務・医療用器材の洗浄滅菌等業務、  
④道路保全業務、④県立図書館窓口業務など
- ④ 地方独立行政法人制度等の活用検討 1,000 千円

・ 事務処理の工夫による業務の効率化・適正化

- 入札制度改革  
公共工事における一般競争入札の対象拡大など
- 看護大学と県立大学の一般科目(一般教養)教員の兼任化
- ITの活用による業務の効率化  
住民基本台帳ネットワーク・LGMANの利用拡大など

・ 施設・資産の有効活用と適正管理

- 白山ろく民俗資料館の運営見直し  
冬季休館による施設管理の効率化
- 森林の持つ公益的機能の確保  
④いしかわ森林環境税の導入
- 県有施設保全管理基準の策定
- 職員住宅・公舎の効率的管理運営  
職員住宅・公舎の区分の廃止、通勤可能な4エリアごとの一元的管理への  
転換など